

(様式1号)

飼育動物診療施設開設届出書

(記入例)

届出年月日：〇〇年〇〇月〇〇日

島根県知事 〇〇 〇〇 様

住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)

氏名 (法人にあっては、法人の名称)

電話番号 ××××-××-××××

ファックス番号 ××××-××-××××

獣医療法第3条の規定に基づき、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 開設者の氏名及び住所 (開設者が獣医師である場合にあってはその旨)

有限会社 〇〇〇〇 代表取締役 (獣医師)
〇〇市〇〇町〇〇

開設者が獣医師である場合は
氏名・名称のあとに (獣医師)
と記載してください。

- 2 診療施設の名称

〇〇動物病院

開設者が法人にあっては、
法人の名称、代表の名称 (代表の氏名は必須ではありません)
主たる事務所の所在地

- 3 開設の場所

〇〇市〇〇町〇〇 〇〇ビル〇階〇〇号

ビル・マンション等の場合…
ビル・マンションの名称、階層、部屋番号
等まで記載してください。

- 4 開設の年月日

〇〇年〇〇月〇〇日

- 5 診療施設の構造設備の概要及び平面図 (往診診療者等にあっては、調剤を行う施設等の構造設備、並びに診療用機器等の種類及び所有・借受けの別)

別紙のとおり

- 6 管理者の氏名及び住所 (開設者が獣医師であって診療施設を管理しているときはその旨)

〇〇 〇〇
〇〇市〇〇町〇〇

- 7 診療の業務を行う獣医師の氏名

〇〇 〇〇、□□ □□
△△ △△

記入欄が足りない場合は「別紙のとおり」として、別紙に記入してください。

- 8 診療の業務の種類

産業動物 ・ 小動物 ・ その他 ()

- 9 開設者が法人である場合にあっては、定款

- 10 その他 (往診診療者等にあってはその旨)

診療対象について、○をつけてください。
2つ以上当てはまる場合は、
主な診療対象に◎を、その他の診療対象
に○をつけてください。
産業動物：牛、豚、馬、鶏、うずら
小動物：犬、猫、小鳥
その他：上記以外 (動物名を記入)